

膝 鑑 教授 略歴・研究業績

学 歴

- 1991年4月 新潟大学大学院経済学研究科修士課程入学
 1993年3月 新潟大学大学院経済学研究科修士課程修了とともに修士学位（経済学）取得
 1993年4月 新潟大学大学院現代社会文化研究科博士後期課程入学
 1996年3月 新潟大学大学院現代社会文化研究科博士後期課程修了とともに博士学位（経済学）取得

職 歴 等

- 1994年4月 （財）環日本海経済研究所調査研究部研究員（嘱託，1997年7月まで）
 1997年4月 一橋大学経済研究所外国人客員研究員（1998年3月まで）
 1998年4月 慶應義塾大学産業研究所特別研究員（嘱託，2002年3月まで）
 1999年4月 高崎経済大学経済学部，地域政策学部講師（非常勤，2002年3月まで）
 新潟大学法学部講師（非常勤，2002年3月まで）
 2002年4月 岡山大学経済学部助教授，同大学院経済学研究科助教授併任
 2004年4月 岡山大学経済学部助教授，同大学院文化科学研究科助教授併任（大学院改組に伴う配置換）
 2005年4月 吉備国際大学環境政策学部講師（非常勤，2014年9月まで）
 2005年12月 岡山大学経済学部教授，同大学院文化科学研究科教授併任
 2006年4月 岡山大学大学院社会文化科学研究科教授（配置換），同経済学部教授併任
 2010年4月 岡山大学大学院社会文化科学研究科附属アジア国際協力・教育研究センター（現在国際連携推進センター）教授（配置換），同研究科教授，経済学部教授併任
 2015年4月 関西学院大学国際学部講師（非常勤，2016年8月まで）
 2015年7月 文部科学省中国赴日本国留学（進学博士）予備教育派遣教員・教員団副団長（2016年8月まで）
 2018年4月 新潟県立大学国際経済学部講師（非常勤，2021年8月まで）
 2019年7月 文部科学省中国赴日本国留学（進学博士）予備教育派遣教員・教員団副団長（2022年9月まで）
 2021年4月 岡山大学学術研究院社会文化科学学域教授（配置換），同研究科教授，経済学部教授併任

学 会 活 動

- 1996年4月 環太平洋産業連関分析学会（現在に至る）
 2014年11月 環太平洋産業連関分析学会全国大会（岡山大学）実行委員長
 2016年4月 環太平洋産業連関分析学会誌『産業連関』編集委員（2019年3月まで）
 2016年11月 環太平洋産業連関分析学会全国大会（関西大学）プログラム委員
 2017年11月 環太平洋産業連関分析学会全国大会（中京大学）プログラム委員
 2002年6月 中国経済学会（現在中国経済経営学会）（現在に至る）

受 賞

- 2019年8月 文部科学省・中国教育省共同事業 中国赴日本国留学（進学博士）予備教育「特別貢献賞」
 2022年8月 文部科学省・中国教育省共同事業 中国赴日本国留学（進学博士）予備教育「特別功労賞」

著 書

- 『北東アジア－21世紀のフロンティア 北東アジア経済白書』（環日本海経済研究所編，藤鑑：第1部 北東アジア経済圏「C域内国民所得比較」pp.7-8，第2部 各国経済の現況：中国－社会主義市場経済に向けて「2. 産業・企業と労働の動向」 pp.37-44，「4. 金融・財政の動向」 pp.53-62，毎日新聞社，1996年
- 『中国経済の産業連関』 溪水社，2001年
- 『中日経済の相互依存－接続中日国際産業連関表の作成と応用－』 御茶の水書房，2009年
- 『東アジアの経済協力と共通利益』『貿易投資に見る日本と中国の経済関係』（田口雅弘・金美德編著，藤鑑：第7章「貿易投資に見る日本と中国の経済関係」）ふくろう出版，2016年
- 『中国の体制移行と経済発展』 御茶の水書房，2017年
- 『中国の対外開放と経済の国際化』 岡山大学出版会，2018年
- 『中国の体制移行と経済発展－建国百年へ突き進む超大国の夢と課題』（第二版）御茶の水書房，2020年

論 文

- 「中国における産業構造分析の展開」『新潟大学現代社会文化研究』第1号，1994年12月， pp.19-42
- 「中国経済の構造変化－スカイライン分析の手法による中・日の比較」『産業連関』（環太平洋産業連関分析学会）第6巻第2号，1995年10月， pp.22-32
- 「中国の非競争輸入型産業連関表の作成－RAS法による国産品表および輸入表の推計」『新潟大学経済論集』第59号，1995年10月， pp.53-83（林英機と共著）
- 「中国の物価指数と産業連関表の実質化－中国1985-87-90年接続産業連関表の作成」『新潟大学現代社会文化研究』第3号，1995年12月， pp.113-149
- 「中国における産業構造の変化と第9次五ヶ年計画期の政策課題」『ERINA REPORT』（財団法人 環日本海経済研究所）Vol.11，1996年6月， pp.5-12
- “Input-Output Analysis of Economic Growth and Structural Changes in China”，*JOURNAL OF APPLIED INPUT-OUTPUT ANALYSIS*（Pan Pacific Association of Input-Output Studies）Vol.3， Dec，1996， pp.18-55
- 「中国の経済成長と産業構造変化の要因分析」『アジア経済』（アジア経済研究所）第38巻第2号，1997年2月， pp.44-61
- 「中国の食糧需給の現状と展望」『ERINA REPORT』（財団法人 環日本海経済研究所）Vol.15，1997年2月， pp.14-21（西方喜一と共著）
- 「中国非競争輸入型・接続I-O表の構築－1985-87-90年接続表にみる中国経済構造の特徴」『経済統計研究』（通産統計協会）第25巻第Ⅱ号，1997年9月， pp.51-86
- 「中国の農林水産業・食品工業分析用産業連関表についての研究」『経済統計研究』（通産統計協会）第25巻第Ⅳ号，1998年3月， pp.33-58
- 「多部門モデルによる経済発展と環境問題への接近－中国経済の計量モデルの構築」『高崎経済大学論集』第42巻第2号，1999年9月， pp.85-98
- 「中国の農業部門と非農業部門（製造業・サービス業）との相互依存関係に関する産業連関分析」『経済統計研究』（通産統計協会）第27巻第Ⅲ号，1999年11月， pp.39-70
- 「GTAPモデル（応用一般均衡世界貿易モデル）とその応用－中日韓3国貿易自由化の効果分析への予備的考察」『北東アジア経済研究』（岡山大学大学院文化科学研究科）創刊号，2004年2月， pp.49-68
- 「中日国際産業連関表の推計と接続－統計資料と共通部門分類についての検討」『岡山大学経済学会雑誌』第36巻第3号，2004年12月， pp.27-45（房文慧と共著）

- 「貿易鎖国と開放の下での産業構造の選択－中国の重工業化政策への再検討」『三田商学研究』（慶應義塾大学商学会）第47巻第5号，2004年12月，pp.53-77（房文慧と共著）
- 「接続中日国際産業連関表における中国のインフレタの推計」『北東アジア経済研究』（岡山大学大学院文化科学研究科）第2号，2005年3月，pp.25-39
- 「2000年中日国際産業連関表の推計」『岡山大学経済学会雑誌』第37巻第3号，2005年12月，pp.53-73
- 「中日国際産業連関表についての研究－2000年表の推計と1990-1995-2000年接続表の作成」『経済統計研究』（経済産業統計協会）第33巻第4号，2006年3月，pp.58-80（房文慧と共著）
- 「中国と日本の経済構造および相互依存関係の変化－1990-1995-2000年接続中日国際産業連関表を用いて」『岡山大学経済学会雑誌』第38巻第2号，2006年9月，pp.83-98
- 「日系企業活動を分析するための中日国際産業連関表」『経済統計研究』（経済産業統計協会）第34巻第4号，2007年3月，pp.25-39（房文慧と共著）
- 「海外直接投資と産業構造－日系企業分析用中日表による分析－」『岡山大学経済学会雑誌』第39巻第4号，2008年3月，pp.215-228
- “An Input-Output Analysis of the Economic Dependence between Japanese Enterprises and Non-Japanese Enterprises in China and Japan”, *JOURNAL OF APPLIED INPUT-OUTPUT ANALYSIS* (Pan Pacific Association of Input-Output Studies) Vol.13 & 14, Dec, 2008, pp.33-60 (Teng Jian and Wenhui Fang)
- 「Economate I-Oの活用による中日国際産業連関表の早期推計」『岡山大学経済学会雑誌』第41巻第3号，2009年11月，pp.19-45（房文慧・単万里と共著）
- 「中国の海外旅行需要とその拡大要因について－訪日旅行に関連して」『岡山大学経済学会雑誌』第42巻第3号，2010年12月，pp.46-66
- 「中日経済の多部門計量モデルの枠組み－中国多部門モデルの検討を中心として」『岡山大学経済学会雑誌』第42巻第4号，2011年3月，pp.17-39
- 「東日本大震災後の訪日旅行需要の減少による日本経済への影響波及」『岡山大学経済学会雑誌』第45巻第4号，2014年3月，pp.43-67（魯曉と共著）
- 「近年における日本の対中直接投資：影響要因，「脱中国」の虚実などについて」『岡山大学経済学会雑誌』第46巻第1号，2014年7月，pp.69-80
- 「日本の対中比較優位性－貿易統計などから見た日中関係」『経済統計研究』（経済産業統計協会）第43巻第II号，2015年9月，pp.32-47（房文慧と共著）
- 「中国の計画経済時代における体制改革」『岡山大学経済学会雑誌』第48巻第1号，2016年7月，pp.45-60
- 「中国の改革開放後における市場移行政策の展開」『岡山大学経済学会雑誌』第48巻第2号，2016年11月，pp.39-54
- 「中国農業経済の発展と食糧問題」『岡山大学経済学会雑誌』第48巻第3号，2017年3月，pp.59-75
- 「中国大衆消費社会の光と影：消費水準，EC市場，消費者問題を中心として」『岡山大学大学院社会文化科学研究科紀要』第43巻，2017年3月，pp.41-60（房文慧と共著）
- 「中国の計画経済時代における対外経済：閉鎖経済下の自力更生，貿易，国際援助，インバウンドについて」『岡山大学経済学会雑誌』第49巻第2号，2018年2月，pp.57-74
- 「中国における開放経済への政策的展開：貿易投資体制改革，全方位・多元的開放を中心として」『岡山大学経済学会雑誌』第49巻第3号，2018年3月，pp.163-183
- 「世界へと向かう中国：チャイナマネー，チャイニーズツーリストを中心として」『岡山大学経済学会雑誌』第50巻第1号，2018年7月，pp.33-55

「「中国脅威論」の脅威」『岡山大学経済学会雑誌』第50巻第2号，2018年11月，pp.35-54

「中国の対外関係に関する考察－貿易と外国直接投資を中心として」『経済統計研究』（経済産業統計協会）第46巻第Ⅳ号，2019年3月，pp.27-53（房文慧と共著）

「付加価値貿易に見たGVCにおける日本と中国の経済関係：GVC分析用日中国際産業連関表を用いて」『岡山大学経済学会雑誌』第51巻第1号，2019年7月，pp.19-34（馮君実と共著）

「2017年と2018年の中国産業連関表とそこから見える中国経済の特徴」『経済統計研究』（経済産業統計協会）第49巻Ⅳ・第50巻Ⅰ合併号，2022年6月，pp.1-16

その他（報告書・書評）

「中国の海外旅行需要と訪日旅行について－岡山県の観光政策に関連して」『岡山大学産業経営研究会研究報告書』第39集，2010年5月

「日米企業の対中投資行動の比較研究」『岡山大学産業経営研究会研究報告書』第50集，2015年5月（王英霞と共著）

「毛沢東時代の経済を再評価」『図書新聞』2021年12月11日（書評：中兼和津次編『毛沢東時代の経済－改革開放の源流をさぐる』名古屋大学出版会，2021年7月）